

学生と住民一緒にアート

フェンスアートを制作する川崎
医療福祉大の学生と保育園児



を意味する色や大きさもさまざまなハート、民家や動物のシルエットなどを配している。

作業は8日から始め、10日も近くの園児らと一緒にバランス良くシールを貼った。同

2016年8月に新
エンズアート」の制作
に取り組んでいる。

学科4年の安藤舞さん

(21)は「子どもから大人まで楽しめるアートにしたい」、深砥保育

病棟の依頼で医療福祉デザイン学科3、4年生14人が企画した。

園の河原ひろめちゃん

(5)は「きれいにでき

医療福祉大(倉敷市松島)の学生が、地域住

て、楽しかった」と話

民と一緒に工事現場の

来」がテーマ。新病院

なかりが支え合う未

した。11日に完成予定。

をイメージした直径2

(平田亜沙美)

長さ60センチにオリジ

の周りに、地域住民

のシールを貼る「フ